

第4回朝日自然塾

かんじきトレッキング&月山めのうアクセサリづくりを実施しました

第4回朝日自然塾「かんじきトレッキング&月山めのうアクセサリづくり」は、3月10日（土）朝日山地の麓、山形県西川町大井沢に、24名の参加者が集合し、木々の芽吹きや、メープルシロップの採取、月山めのうのアクセサリづくりを体験するなど、参加者の皆さんは、自然の豊かさ、素晴らしさ、そして大切さをそれぞれに感じ取っていました。



雪山の動物を探して

当日は、時折柔らかな春の日が差し込む絶好のトレッキング日和。参加者の皆さんは元気に西川町自然と匠の伝承館前を出発。初めてのかんじきに足を取られ悪戦



スリル満点そりすべり

苦闘する参加者も見られましたが、途中、オニグルミやホオノキの冬芽に触れ春の息吹を感じ取っていました。

森の頂上は、朝日連峰が見渡せるビューポイント、一様に歓声をあげながら、缶バッチ用の写真に収まっていた。急斜面の箇所では迫力満点のそり滑りを楽しみ、全員が約2キロのトレッキングコースを無事踏破しました。



メープル樹液採取

午後からは、もう一つの目玉、月山めのうでアクセサリづくり体験。月山めのうは、ブナの原生林朝日山地の麓で発見され、大井沢の人達は昔からこの石を飾り石として床の間や玄関先に飾っていました。



月山めのうでアクセサリづくり

参加者の皆さんは、大自然がつくったこの石を、ていねいに磨きながら自分だけのオリジナルの作品に仕上げていきました。

メープルシロップの採取では、スタッフの説明に熱心に耳を傾け勉強する親御さんの姿が印象的でした。また、メープルウオーターに舌鼓を打ち自然の恵みも体感しました。



ご参加ありがとうございました

最後は全員で記念写真、朝日自然塾での再会を約束しながら大井沢を後にしました。